

Daichi Nakamura

中村太地

〈ヴァイオリン〉

〈ピアノ〉

佐藤卓史

Takashi Sato

ヴァイオリンとピアノの
若き才能の出会い2

Program

モーリス・ラヴェル

ヴァイオリンソナタ ト長調
演奏会用狂詩曲『ツィガーヌ』

フランク・セザール

ヴァイオリンソナタ イ長調

2024 **6/29** [土] 14:30 開場
15:00 開演

Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)] 整理番号順入場

*WEB早期申込み割引あり

一般：4,500円 学生：2,000円

ペア：8,000円 (ルンデ取扱のみ)

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r240629>

*未就学児のご入場はお断りしております。



『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。

中村太地 〈ヴァイオリン〉

Daichi Nakamura



1990年、北九州市生まれ。福岡県立小倉高等学校卒業。3歳よりヴァイオリンを始める。2004年若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクールにて最年少ファイナリスト。2010年ブルガリアのシメオノヴァ国際コンクール優勝後に審査委員長A.スタンコフ氏にその才能を認められ、直後にソフィアフィルハーモニー管弦楽団とベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を共演し、20歳でヨーロッパデビューを果たす。その後、2012年ハチャトゥリヤン国際音楽コンクール第3位、2014年クライスラー国際コンクールにて特別賞受賞。2017年ブラームス国際コンクールヴァイオリン部門で日本人初の優勝を果たす。直後に行われたリビツァー国際コンクールでも第3位入賞など権威ある国際コンクールにて多数入賞及び受賞している。モスクワやウィーン、そしてフランコ＝ベルギー派などの流派を汲み、これまでにアナスタシア・チェボタリョワ氏や渡辺後はウィーン国立音楽大学にてミハエル・フリッセンシュラガー氏に師事。2018年よりエリザベート王妃音楽院にてオーギュスタン・デュメイ氏に師事する。これまでに九州交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、クラゲンフルトフィルハーモニー管弦楽団、ソフィアフィルハーモニー管弦楽団、フィルハーモニア・ジェルノグルシカなど多数のオーケストラ及び、大山平一郎、故佐藤功太郎、渡辺一正、曾我大介、S.スンプチャン、A.スタンコフ各氏と共演するほか、フィンランド・クフモ室内楽音楽祭に2016年より毎年、アーティストとして招かれるなど、ヨーロッパと日本を中心に活動中。2016年度北九州市民文化奨励賞受賞。2018年より株式会社スターフライヤーと音楽家として初となるスポンサー契約を結んでいた。2019年7月ピクチャーエントテイメントよりデビューアルバム“ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ全集（全曲）”をリリース。9月よりサントリーホール、ザ・シンフォニーホール、響ホールをはじめとする大ホールツアーを開催した。

佐藤卓史 〈ピアノ〉

Takashi Sato



1983年秋田市生まれ。4歳よりピアノを始める。高校在学中の2001年、第70回日本音楽コンクールピアノ部門で優勝。2003年のデビューリサイタルの成功により、翌年史上最年少で日本ショパン協会賞を受賞。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学とウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。その間国際舞台でめざましい活躍を遂げ、2007年第11回シューベルト国際ピアノコンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞、2011年第21回カントゥ国際ピアノコンクール第1位、メンデルスゾーン国際ピアノコンクール最高位（第1位なしの第2位）など受賞多数。

これまでに、ピアノを目黒久美子、上原興隆、小林仁、植田克己、アリエ・ヴァルディ、ローラント・ケラーの各氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。内外の主要オーケストラと多数共演、世界各地で演奏活動を展開し、2011年にはシリア・ダマスカスのダール・アル・アサド文化芸術劇場でソロリサイタルを開催した。2013年にはデビュー10周年を記念してソロリサイタルツアー「ベートーヴェン 4大ピアノ・ソナタを弾く」を開催、全国16都市で演奏し好評を博した。2014年より「佐藤卓史シューベルトツィクルス」を開始、ライフワークとしてシューベルトのピアノ曲全曲演奏に取り組んでいる。

室内楽奏者としても高く評価されており、著名奏者と数多く共演。2012年よりエリザベート王妃国際音楽コンクールの公式ピアニストを務めている。2007年にソロデビューアルバム「ラ・カンパネラ～珠玉のピアノ小品集」（ナミ・レコード）をリリース以来、レコーディング活動にも積極的に取り組んでおり、日本と欧州で多数のアルバムを発表。佐藤俊介との共演によるCD「グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ集 全3曲」（ナミ・レコード）は平成19年度（第62回）文化庁芸術祭レコード部門《大賞》に輝いた。BSテレ東「おんがく交差点」をはじめ、放送出演も数多い。作編曲・レクチャーなど活動の場は幅広く、実力派ピアニストとして注目を集めている。国際フランツ・シューベルト協会会員。

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド (052-972-0430) / ブレイクカフェ (Halle Runde 1階)

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- 発熱（37.5℃以上）および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクをご持参ください、ロビーより着用をお願いいたします。
- 感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席をご用意できない場合がございますことご了承ください。
- 詳しくは下記 URL よりご確認ください。

[Halle Runde ポリシー]

<https://dbf.jp/plazza/index.cfm?page=hallpolicy>



Φ RUNDE

一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL : 052-846-8566 / E-mail : runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

(それぞれ徒歩10分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

